

平成31年入社式 誓いの言葉

本日は、私たち新入社員のために、このような入社式を開催していただき誠にありがとうございます。新入社員を代表し、心より御礼申し上げます。

先ほど、武田代表取締役からのお言葉を頂戴し、胸を熱くするとともに、改めて身の引き締まる思いがいたします。

お言葉の中にもありましたが、東日本大震災から8年が経ちました。当時、当たり前で電気を使うことのできる生活のありがたさと、電気が止まることの影響の大きさを痛感しました。

被災地域では復興に向けた取り組みを続けていく中で、自分たちもその役割一端を担うことができる喜びとともに、地域の発展に貢献されてきた先輩方の精神を受け継ぎ、責任を全うしてまいります。

本日、新たな一步を踏み出した私たちは、技術力や知識、経験も浅く、これから多くのことを学び身に付けていく必要があります。

初めは先輩方に教えてもらうことばかりかと思えます。役員の皆さまをはじめ、先輩の皆さまのご指導を賜りますようお願いいたします。

一日も早く会社や地域に貢献できるよう、東北七県配電工事株式会社の社員としての誇りと使命感を胸に、自己研鑽に励んでまいりますこととお誓いし、新入社員代表の言葉とさせていただきます。

平成31年3月18日
新入社員代表